

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当 毎年3月31日  
 中間配当 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して  
 定めた日  
 単元株式数 100株  
 株主名簿管理人および  
 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (郵便物送付先) 〒168-0063  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
 (インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
 公告方法 当社ホームページに掲載する  
<https://www.daidoh-limited.com/>  
 ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う  
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部  
 名古屋証券取引所市場第一部

- 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会  
 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
- 特別口座について  
 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。  
 特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

**DAIDOH**  
 FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

経理財務部  
 〒101-8619  
 東京都千代田区外神田三丁目1番16号  
 TEL.03-3257-5024 FAX.03-3257-5051



NEWYORKER

Sally Scott.  
 10692 OHIO  
 974i-9842  
 No Dogs.  
 Two Cats

BERKLEY  
 MODERN PREPPY STYLE  
 BY NEWYORKER



MILLION  
 CLUB

Atraer

Brooks Brothers  
 THE ORIGINAL AMERICAN BRAND

PONTETORTO S.p.A.

Dynacity



皆様へ

## 第96期報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

**DAIDOH**  
 FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

<https://www.daidoh-limited.com/>

証券コード 3205



代表取締役社長 大川 伸

皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは「お客様第一」「品質本位」の基本理念のもと、グローバルなビジネス展開を戦略の基本と位置付け、製造から販売まで品質を追求できる総合力を活かし、利益体質の構築を推進しております。

国内・海外とも、各事業で成長が期待される分野に注力し、経営効率の向上を目指して事業運営を行っております。引き続き、事業環境の変化に合わせ、将来を見据えて事業の見直しと再構築を進め、中長期にわたりお客様からご信頼いただける企業としての発展と社会への貢献を果たすために、成長に向けた施策の実行も含め事業を推進してまいります。

皆様におかれましては、今後とも当社グループの経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 将来を見据えて事業の効率化と再構築をはかり、利益体質の構築を推進してまいります。

### 当期の営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績向上や雇用情勢の改善の動きなどの回復が見られましたが、世界経済の減速の懸念や金融市場の変動の影響などから、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

衣料品業界におきましては、消費者の購買行動の変化が進むなかEコマース市場は拡大が続いておりますが、個人消費については節約志向が強く、全体的に慎重な購買行動が続いております。

このような経営環境が続くなか、当社グループは、各事業の効率化に取り組み、将来のための投資を実行してまいりました。

衣料事業では、小売部門は成長を続けるEコマースや主力店舗での販売に注力し売上高の確保につとめ、卸売部門はパターンオーダーの仕組みを活用して新規取引の拡大をはかり、製造部門は利益率の高い製品の受注拡大とともに人員配置の見直しなどにより製造効率の改善を進めてまいりました。

不動産賃貸事業では、小田原の商業施設「ダイナシティ」において施設の一部のリニューアルを実施し、新たなテナントを加えてグランドオープンいたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は26,368百万円(前期比3.3%減)、営業損失は124百万円(前期は営業損失318百万円)、経常利益は259百万円(前期は経常損失384百万円)、投資有価証券評価損などの特別損失467百万円を計上いたしました結果、親会社株主に帰属する当

期純損失は690百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益329百万円)となりました。

### 中長期的な取り組み

中国の製造子会社は、工場ごとの特長を活かした受注の拡大を進め、より付加価値を生み出せる企業に転換するために改革を進めております。欧米の高級ブランドや高級百貨店向けのOEMの製造・販売を拡大し、スーツ等の需要に応えられるよう縫製工場の対応力を高め、市場が求める製品を提供し続けられる製造体制を構築し、品質競争力・コスト競争力を高めてまいります。

Pontetorto S.p.A.は、婦人向け衣料用素材等の部門は、市場の変化に合わせたコレクションの提案、価格競争力および顧客サービスの向上に努め、スポーツ向け衣料用素材等の部門は、機能性の向上に加え、環境に配慮した新たな素材開発を推進してまいります。また、これらの製品・素材を当社グループの取扱い品目に加えることで顧客の拡大をはかるとともに、既存ブランドとも連携して商品の開発を進め、収益の拡大をはかってまいります。

パターンオーダーの受注・販売は、小売部門では「ニューヨーク」「ミリオンクラブ」「アトラエル」の各ブランドの特長を活かし、取扱い品目の拡大、新たな販売チャネルでの展開に取り組むことなどで新規顧客の獲得を目指してまいります。卸売部門では、既製品のOEM販売とともにユニフォームの受注などで新規顧客の獲得を進め、引き続き着実な成長を目指してまいります。



「ニューヨーク」は、銀座店を活用したイベント開催や販促活動、ブランドサイトや各種SNSによる情報型コンテンツの発信により、ブランド価値をさらに高め、確固たる地位の確立と顧客満足度の向上に注力してまいります。中国市場においては、ブランドの認知度を高め、ブランド価値を確立するとともに、成長が期待される地方大都市への出店やEコマースへの注力により収益性の向上をはかってまいります。また、他のアジア地域への出店を進め、アジア市場でのブランド認知度の向上と売上の拡大を目指してまいります。

Eコマース事業は、オンラインストアでの新ブランドの展開やライセンス商品の取り扱いによる品揃えの拡大をはかるとともに、ファッション情報コンテンツの充実や外部モールとの連携強化により、受注件数の拡大につとめてまいります。また、AIを活用した問い合わせ自動応答サービスの導入や実店舗とオンラインストアのお客様情報の一元管理を進めることで、サイトの利便性向上につとめてまいります。

小田原にあります商業施設「ダイナシティ」は、ウエスト館のリニューアルを終え、来館者数も順調に回復しております。また、働く環境の整備と地域の待機児童解消の一助となることを目指して商業施設内に開園いたしました「ダイナシティ保育園」は、3年目に入りました。引き続き地域密着・地域共生という原点を大切にしながら、地域を牽引するライフスタイル発信拠点を目指して施設全体の魅力を高めてまいります。

Topics 1

## ブランドらしさ、 価値観のあるアイテム訴求で好調を維持。

NEW YORKER

(株)ダイドーフォワード・ニューヨーカーディビジョンは、ニューヨーカーウイメンズでの機能性や価値観の訴求、着回しできるスタイリング提案の強化が奏功し、昨夏以降、好調な売り上げを維持しています。

### Autumn & Winter

2018年秋冬シーズンは、上質素材を使ったセットアップジャケット、自社工場製の防縮ウール、抗ピリング加工の「デイズニット」が好調な売れ行きとなりました。中でも「デイズニット」は、自宅で洗っても柔らかな風合いが保たれ、毎日、きれいな状態で着られると、幅広いお客様層に支持をいただきました。また、ポントルト社の素材を使ったこだわりのウールコートも売上を牽引し、既存店ベースで前シーズン実績を上回る結果となりました。



毎日着られる「デイズニット」



ポントルト「シャギーツイル」コート

### Spring

2019年春シーズンは、春先のソーシャルシーンで着られるシルク混のスーツやカシミア混のバステルカラーのニットがシーズン早期より売れるなど好調な出足となりました。「洗えるセットアップシリーズ」を前年より前倒して販売を開始、また、軽さとストレッチ性が好評の「サマータイムシリーズ」では、同素材のワンピースとセット販売に注力したことで売上の増加に繋がりました。スプリングコートに代わるライトアウターでヒット商品が生まれるなど、春シーズンも既存店ベースで前年実績を上回る結果となりました。



ヒット商品のライトアウター「シティモッズ」



手洗いができる「サマータイムシリーズ」

Topics 2

## パピー2018秋冬新商品の 「Husky (ハスキー)」が大ヒット。



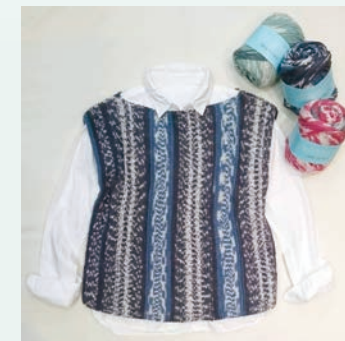
(株)ダイドーフォワード・トレーディングディビジョンのパピー事業部は手芸毛糸の企画、製造販売を行っています。新商品の「ハスキー」は独自の染色方法で染められており、基本的な編み方で編むだけで、編み込みのような模様が自然と現れる毛糸です。上級者だけでなく初心者も簡単に素敵な作品が編める毛糸として大ヒットいたしました。手芸業界でも「このような毛糸は見たことがない」と大きな話題となり、おすすめ商品として編物教室などに広まり、新規の取引先獲得にも繋がりました。その結果、販売計画も大幅に上回ることが出来ました。

「企画力のパピー」として、今後も「他社との差別化」、「高品質で本物志向」をコンセプトに企画開発に取り組んでまいります。



### ここが POINT!

雪が吹雪いているような糸染め。



### ここが POINT!

アイテムや編み方により異なる柄に。



Topics 3

## 環境課題に対応した企業活動、製品開発を推進。



エコイベントでの工場見学会

### 製品開発について

フリースのマイクロプラスチックファイバーが洗濯時に放出される課題に対し、海水でも生分解する天然由来の再生セルロース繊維を使用したフリース「Biopile」を開発したほか、海洋プラスチックごみから再生したリサイクルポリエステル糸を使用した素材を提案しております。スポーツ衣料向けの各展示会ではこれらの素材が高い注目を集めており、企業価値の向上に貢献しております。



生分解するフリース「Biopile」



近年、「エコ」や「サステナビリティ」をキーワードに、環境に配慮した素材の需要が世界的に高まる中、ポンテトルトは環境保護・保全、リサイクル等に関する各種認証を取得し、先進的なアプローチに取り組んでいます。

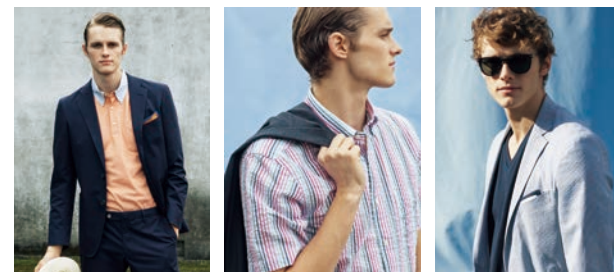
本年3月には地元トスカナ州等からの招聘に応じ、循環経済をテーマとしたエコイベントに協力いたしました。行政関係者や一般参加者に向け、ポリエステル繊維をリサイクルする仕組みの説明会や、ソーラーシステムを設置した自社工場の見学会を実施するなど、環境課題への取り組みを紹介いたしました。



トラディショナルをベースに洗練されたスタイルを提案する「NEWYORKER」は、2019年でブランド設立55周年を迎えました。

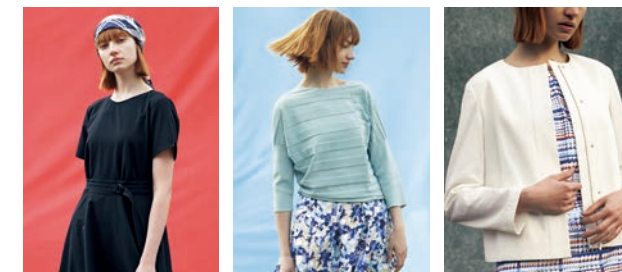
### Men's

アメリカを代表する音楽や映画をインスピレーション・ソースに、「NEW YORKER」、「AMERICA」の名に由来する、トラッドとモダニティが融合した現代アメリカのアイデンティティを表現したコレクションを提案いたします。



### Women's

現代女性のライフシーンに寄り添い、ライフスタイルを豊かに彩るコレクション。「GIFT FROM THE CITY ニューヨークからの贈り物」をサブテーマに、スペシャルなギフトをお届けするような想いを込め、女性らしく清潔感のあるトラッドアイテムを提案いたします。



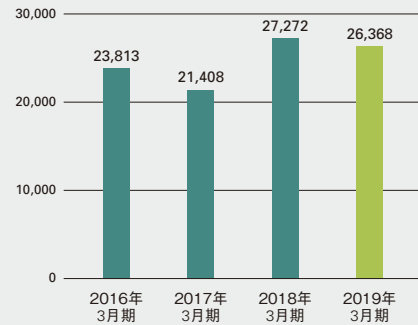


## 業績・財務関連情報（連結）

（特に記載のない限り2019年3月31日現在の状況です。）

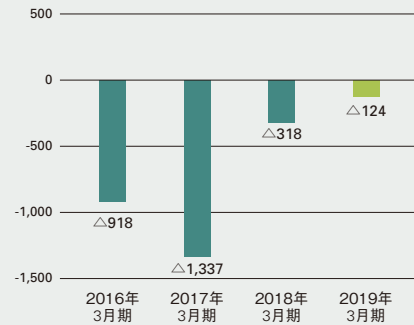
### 売上高

単位：百万円



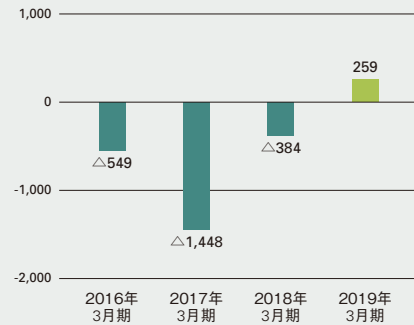
### 営業利益

単位：百万円



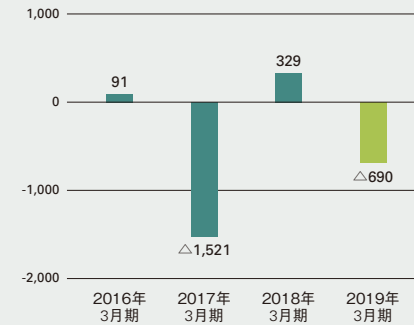
### 経常利益

単位：百万円



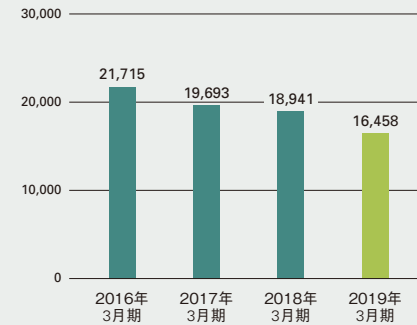
### 親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



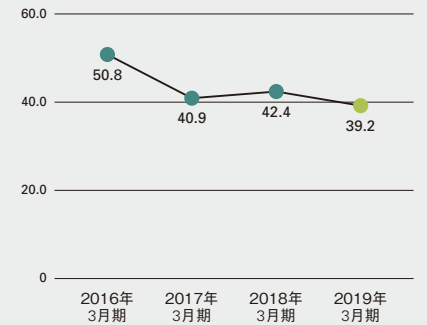
### 純資産

単位：百万円

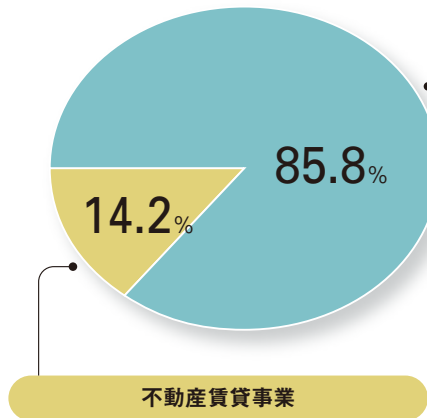


### 自己資本比率

単位：パーセント



### 事業別営業概況



#### 衣料事業

製造部門においてはイタリアのPontetorto S.p.A.が製造販売するスポーツウェア向け素材の売上高が増加いたしました。また、「ニューヨーカー」ブランドを中心とする小売販売において前連結会計年度に一部ブランドの休止および不採算店舗を閉店したことなどにより、売上高は前年同期比で減少いたしました。

#### 不動産賃貸事業

小田原の商業施設「ダイナシティ」において施設の一部のリニューアルを実施したことなどにより、売上高は前年同期比で減少いたしました。商業施設は、2018年11月に新たなテナントを加えてグランドオープンし、来館者数は回復してきております。

（注）売上高構成比は、セグメント間の内部売上高を含む金額で算出しております（合計額26,410百万円を分母として算出）。

### 財務状態

#### ■ 資産合計

現金及び預金の減少、たな卸資産の減少、投資有価証券の時価評価の影響による投資その他の資産の減少などにより、資産合計は前期末比28億30百万円減少し402億81百万円となりました。

#### ■ 負債合計

長短借入金が増加いたしました。支払手形及び買掛金の減少、預り金の減少などにより、負債合計は前期末比3億47百万円減少し238億22百万円となりました。

#### ■ 純資産合計

利益剰余金の減少や、自己株式の増加および保有する有価証券の評価の影響などから、純資産合計は前期末比24億82百万円減少し164億58百万円、自己資本比率は39.2%（前期末は42.4%）となりました。

### 連結貸借対照表（要旨）

単位：百万円

	前期末 2018年3月31日現在	当期末 2019年3月31日現在	増減額
（資産の部）			
流動資産	12,616	11,517	△ 1,099
固定資産	30,494	28,764	△ 1,730
有形固定資産	7,263	6,901	△ 362
無形固定資産	3,358	2,878	△ 480
投資その他の資産	19,872	18,983	△ 888
資産合計	43,111	40,281	△ 2,830
（負債の部）			
流動負債	14,822	13,795	△ 1,027
固定負債	9,347	10,027	680
負債合計	24,170	23,822	△ 347
（純資産の部）			
株主資本	17,286	15,700	△ 1,586
その他の包括利益累計額	1,001	96	△ 905
新株予約権	162	181	18
非支配株主持分	490	480	△ 9
純資産合計	18,941	16,458	△ 2,482
負債純資産合計	43,111	40,281	△ 2,830

### 連結損益計算書（要旨）

単位：百万円

	前期 2017年4月 1日～ 2018年3月31日	当期 2018年4月 1日～ 2019年3月31日	増減額
売上高	27,272	26,368	△ 904
売上原価	14,447	14,066	△ 380
売上総利益	12,825	12,301	△ 523
販売費及び一般管理費	13,143	12,425	△ 717
営業損失（△）	△ 318	△ 124	193
営業外収益	812	805	△ 7
営業外費用	879	421	△ 457
経常損失（△）	△ 384	259	644
特別利益	1,204	3	△ 1,200
特別損失	476	467	△ 8
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	344	△ 204	△ 548
法人税、住民税及び事業税	338	262	△ 76
過年度法人税等	—	364	364
法人税等調整額	△ 302	△ 161	141
当期純利益又は当期純損失（△）	307	△ 670	△ 978
非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△ 21	19	41
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）	329	△ 690	△ 1,019

※2019年3月期より「税効果会計に係る会計基準の一部改正」を適用しており、2018年3月期については遡及適用後の数値を記載しております。

会社概要

株式会社 ダイドーリミテッド  
DAIDOH LIMITED

創 業 1879年(明治12年)1月  
設 立 1949年(昭和24年)10月17日  
資 本 金 6,891,851,938円

取締役および監査役 (2019年6月27日現在)

代 表 取 締 役 社 長 大 川 伸  
常務取締役上席執行役員 福 羅 喜代志  
取 締 役 執 行 役 員 齋 藤 文 孝  
取 締 役 執 行 役 員 鍋 割 宰  
取 締 役 執 行 役 員 渡 部 克 男  
取 締 役 西 岡 和 行  
取 締 役 小 林 邦 一  
監 査 役 ( 常 勤 ) 戸 澤 かない  
監 査 役 ( 弁 護 士 ) 田 口 哲 朗  
監 査 役 ( 弁 護 士 ) 武 田 昌 邦

(注) 取締役 西岡和行、小林邦一の両氏は、社外取締役であります。  
監査役 田口哲朗、武田昌邦の両氏は、社外監査役であります。

主要な事業所

本社 東京都千代田区  
外神田三丁目1番16号

従業員の状況

株式会社ダイドーリミテッド 43名  
企業集団の合計 759名

主な借入先

借入先	借入金残高
株式会社みずほ銀行	6,675百万円
三井住友信託銀行株式会社	4,876百万円
株式会社三井住友銀行	2,688百万円

事業活動と主要なグループ会社

当社グループの連結子会社は 9 社、  
持分法適用関連会社は 1 社あり、取り  
扱い品目や顧客は各社により異なっ  
ておりますが、グループを通して『お客様  
第一』『品質本位』の基本理念を共有し  
て事業運営に当たっております。



衣料事業

製 造 大同利美特(上海)有限公司  
(DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) CO., LTD.)  
大同佳楽登(馬鞍山)有限公司  
(DAIDOH JARDIN (MAANSHAN) CO., LTD.)  
大同利美特時装(上海)有限公司  
(DAIDOH LIMITED CLOTHING (SHANGHAI) CO., LTD.)  
Pontetorto S.p.A. (およびその子会社 1 社)



販 売 株式会社ダイドーフォワード  
ニューヨーカー ディビジョン／トレーディング ディビジョン  
上海纽约克服装销售有限公司  
(SHANGHAI NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.)  
大同利美特商貿(上海)有限公司  
(DAIDOH INTERNATIONAL (SHANGHAI) CO., LTD.)  
\*株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパン  
\*=持分法適用関連会社



不動産賃貸事業

株式会社ダイドーフォワード ダイナシティ ディビジョン



統括及び管理会社

大都利美特(中国)投資有限公司  
(DAIDOH LIMITED (CHINA) HOLDINGS CO., LTD.)

株式の状況

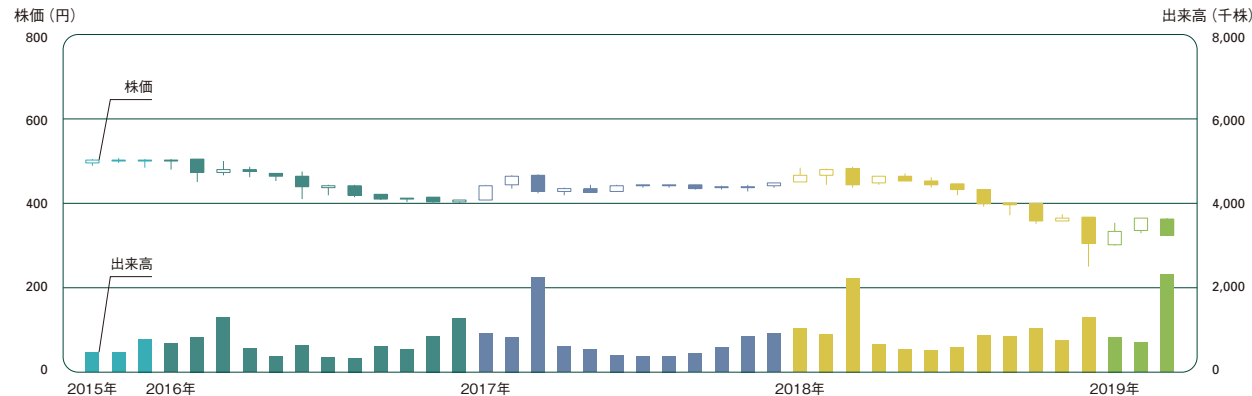
発行可能株式総数 150,000,000株  
発行済株式の総数(自己株式を含む) 37,696,897株  
株主数 52,175名  
(前期末 44,827名)

大株主

株主名	所有株式数(百株)
株式会社オンワードホールディングス	61,000
株式会社ソー	15,950
三井住友海上火災保険株式会社	9,696
明治安田生命保険相互会社	9,310
三井住友信託銀行株式会社	8,060
株式会社みずほ銀行	6,283
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,656

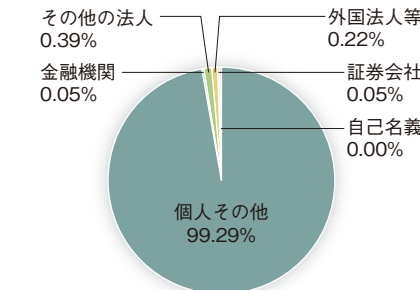
(注) 当社所有の自己株式(5,266,783株)は、上記大株主からは除外しております。

株価の推移グラフ



\*本報告書に記載されている計画、戦略などは、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んでおります。

所有者別株主数分布



所有者別株式数分布

